

# 103-306

## 問題文

これらの処方の疑義照会において、変更を提案すべき処方はどれか。1つ選べ。

1. 処方1
2. 処方2
3. 処方3
4. 処方1と処方2
5. 処方1と処方3
6. 処方2と処方3

---

## 解答

問306 : 3, 5問307 : 1

## 解説

### 問306

ラタノプロスト点眼中なので、緑内障、高眼圧と考えられます。

選択肢 1 ですが

疑義照会をせず、健康被害が発生した場合、薬剤師にも損害賠償責任が生じます。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

処方医でなければ処方意図がわかりません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい記述です。

選択肢 4 ですが

併用薬がないものとするのではなく、併用薬がないかを聞き取りにより確認し疑義の有無を判断します。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい記述です。

以上より、正解は 3,5 です。

### 問307

緑内障患者で、処方 1 が抗コリン作用があるため、疑義照会を行いエピナスチンなどへの処方変更を提案すべきです。

以上より、正解は 1 です。